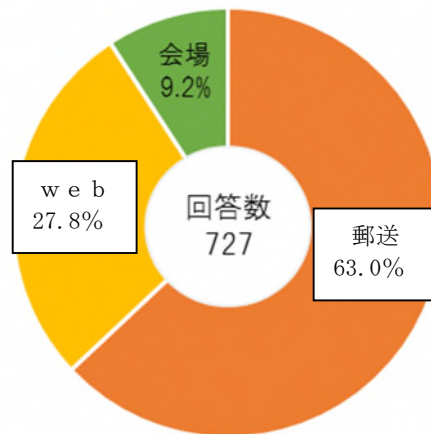


(仮称) 舞浜地区公民館整備についてのアンケート調査結果

1. 実施期間 令和4年8月22日(月)～9月5日(月)
2. 回答数
- | | |
|--------------------|--------------------|
| ①郵送回答 | 458人(63.0%) |
| ②Web回答(ちば電子申請サービス) | 202人(27.8%) |
| ③会場(住民説明会)で回答 | 67人(9.2%) |
| 合計 | <u>727人</u> |



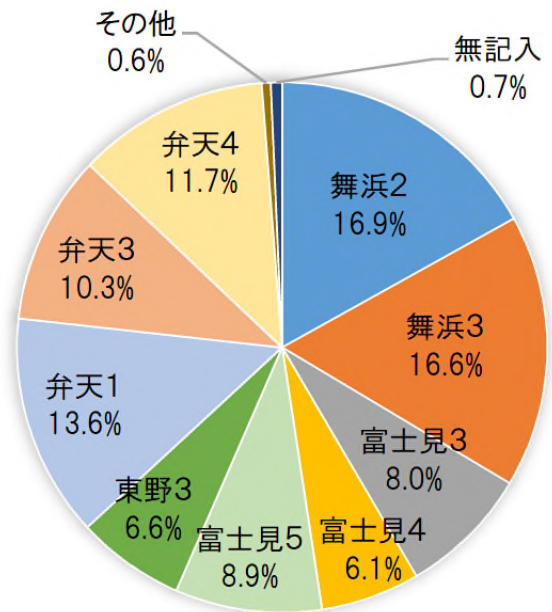
3. 対象者 主に周辺地区(※1)の住民
ただし、市民全員がアンケートに回答可
※1: 舞浜2・3丁目、富士見3～5丁目、東野3丁目、
弁天1・3・4丁目
4. 周知・依頼方法
- ①郵送による依頼(郵送又はWebで回答)
→上記周辺地区にお住いの18歳以上の1,500人を無作為抽出し、
郵送(8/21発送)
 - ②各公民館、文化会館、市民プラザで案内を配布(Webで回答)
→8/17～配布
 - ③市ホームページでの周知(Webで回答)
→8/19～開始
 - ④住民説明会でアンケート用紙を配布(会場で回答)
→8/28、31の住民説明会の際に依頼
5. 集計・分析 (株)アーバンデザインコンサルタント(委託事業者)

6. 回答内容

【問1～問3】属性(フェイスシート)

問1:住所

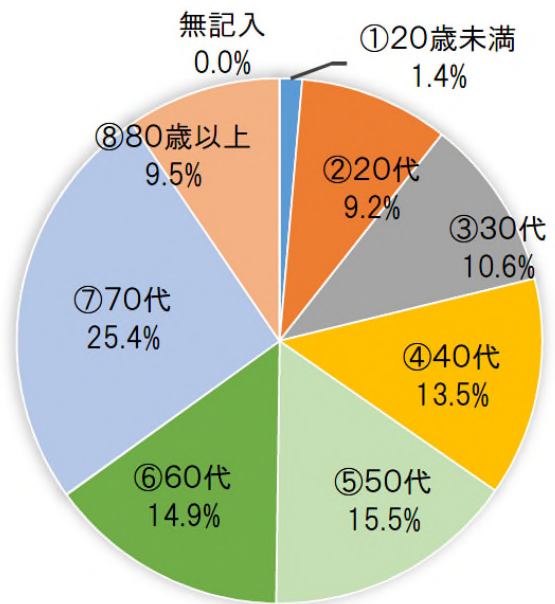
区分	人数	割合
舞浜二丁目	123人	16.9%
舞浜三丁目	121人	16.6%
富士見三丁目	58人	8.0%
富士見四丁目	44人	6.1%
富士見五丁目	65人	8.9%
東野三丁目	48人	6.6%
弁天一丁目	99人	13.6%
弁天三丁目	75人	10.3%
弁天四丁目	85人	11.7%
その他	4人	0.6%
無記入	5人	0.7%
合計	727人	100.0%



*住民説明会の参加者も含め、整備予定地に最も近い舞浜二丁目の方からの回答が最も多く見られるが、アンケートを郵送した地区から満遍なく回答をいただいている。

問2:年齢

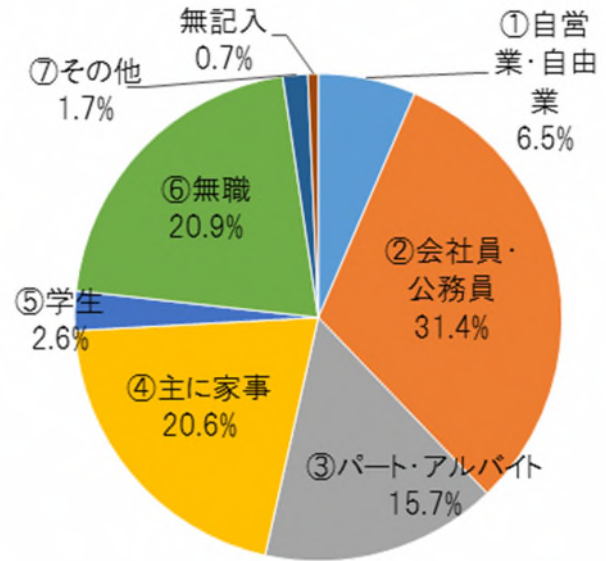
区分	人数	割合
①20歳未満	10人	1.4%
②20代	67人	9.2%
③30代	77人	10.6%
④40代	98人	13.5%
⑤50代	113人	15.5%
⑥60代	108人	14.9%
⑦70代	185人	25.4%
⑧80歳以上	69人	9.5%
無記入	0人	0.0%
合計	727人	100.0%



*「⑦70代」の方が185人(25.4%)と最も多くなっているが、「③30代」以下の若い世代からの回答も21.2%を占め、幅広い年齢層の方から回答をいただいている。

問3:職業

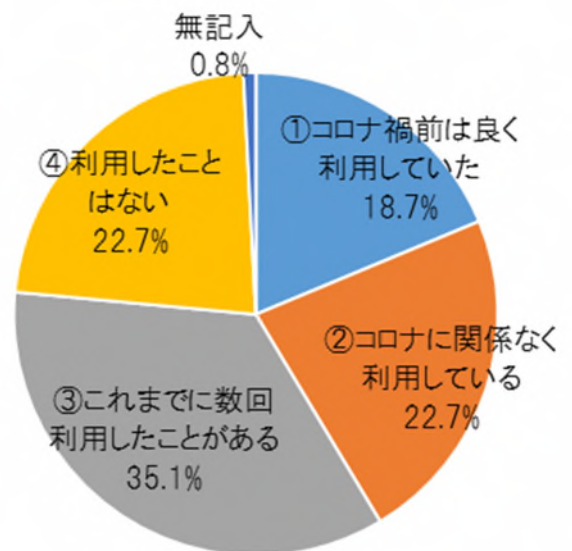
区分	人数	割合
①自営業・自由業	47人	6.5%
②会社員・公務員	228人	31.4%
③パート・アルバイト	114人	15.7%
④主に家事	150人	20.6%
⑤学生	19人	2.6%
⑥無職	152人	20.9%
⑦その他	12人	1.7%
無記入	5人	0.7%
合計	727人	100.0%



*会社員・公務員をはじめ、自営業・自由業、パート・アルバイト、学生、無職の方など幅広い方から回答をいただいている。

【問4】 公民館の利用頻度

区分	人数	割合
①コロナ禍前は良く利用していた	136人	18.7%
②コロナに関係なく利用している	165人	22.7%
③これまでに数回利用したことがある	255人	35.1%
④利用したことはない	165人	22.7%
無記入	6人	0.8%
合計	727人	100.0%



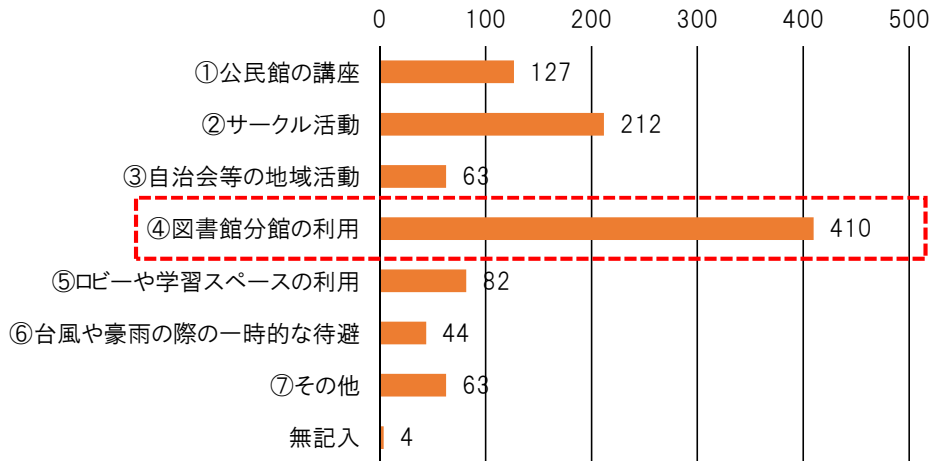
*市内公民館の利用頻度としては、「①コロナ禍前は良く利用していた」及び「②コロナに関係なく利用している」人が約4割を占めており、1回でも利用したことがある人を含めると、全体の4分の3強の76.5%(556名)となっている。

【問5】「公民館を利用したことがある」方の利用目的、利用公民館、利用上の課題

《利用目的》

*これまでに「公民館を利用したことがある人」の利用目的としては、「④図書館分館の利用」が最も多く、70%以上(410人)を占めており、次いで「②サークル活動」(212人)が続いている。

(単位:人)



区分	人数	割合
①公民館の講座	127人	22.8%
②サークル活動	212人	38.1%
③自治会等の地域活動	63人	11.3%
④図書館分館の利用	410人	73.7%
⑤ロビーや学習スペースの利用	82人	14.7%
⑥台風や豪雨の際の一時的な待避	44人	7.9%
⑦その他	63人	11.3%
無記入	4人	0.7%
合計	1,005人	—

※問4で①～③と回答した方(556人)のみへの質問である。

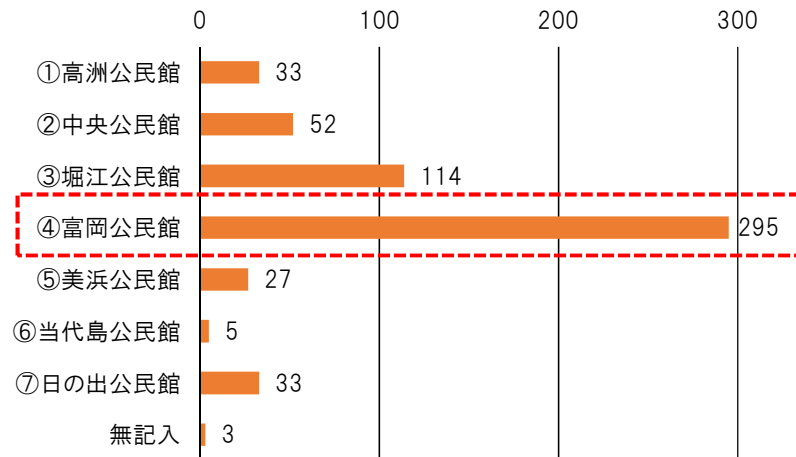
※割合は、回答者556人に対する割合である

※複数回答可のため、回答人数が556人を超えている。

《利用公民館》

* 主に利用する公民館としては、「④富岡公民館」が5割以上を占めるほか、次いで「③堀江公民館」となっており、やはり居住地に最寄りの公民館を多く利用していることがうかがえる。

(単位:人)



区分	人数	割合
①高洲公民館	33人	5.9%
②中央公民館	52人	9.3%
③堀江公民館	114人	20.3%
④富岡公民館	295人	52.5%
⑤美浜公民館	27人	4.8%
⑥当代島公民館	5人	0.9%
⑦日の出公民館	33人	5.9%
無記入	3人	0.5%
合計	562人	100.0%

※問4で①～③と回答した方(556人)のみへの質問である。

※複数回答した者があるため、回答人数が562人になっている。

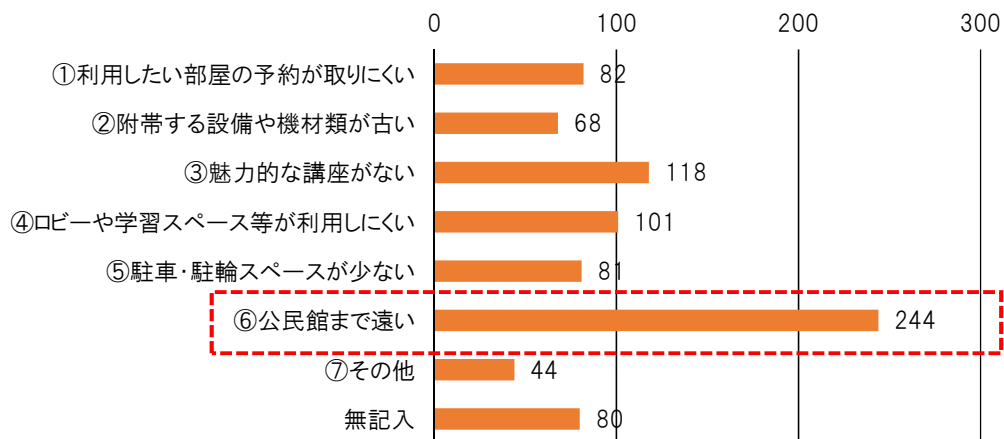
※割合は、回答者562人に対する割合である。

《利用上の課題》

* 前問から、居住地に近い公民館を多く利用しているものの、それでも「⑥公民館から遠い」と回答した方が 40%強(244 人)となっており、(仮称)舞浜地区公民館の整備には期待が大きいことがうかがえる。

* 2番目には「魅力的な講座がない」という回答が多く、ソフト的な部分が施設(ハード)に関する部分を上回っていることも特筆される。

(単位:人)



区分	人数	割合
①利用したい部屋の予約が取りにくい	82 人	14.7%
②付帯する設備や機材類が古い	68 人	12.2%
③魅力的な講座がない	118 人	21.2%
④ロビーや学習スペース等が利用しにくい	101 人	18.2%
⑤駐車・駐輪スペースが少ない	81 人	14.6%
⑥公民館まで遠い	244 人	43.9%
⑦その他	44 人	7.9%
無記入	80 人	14.4%
合計	818 人	—

※問4で①～③と回答した方(556人)のみへの質問である。

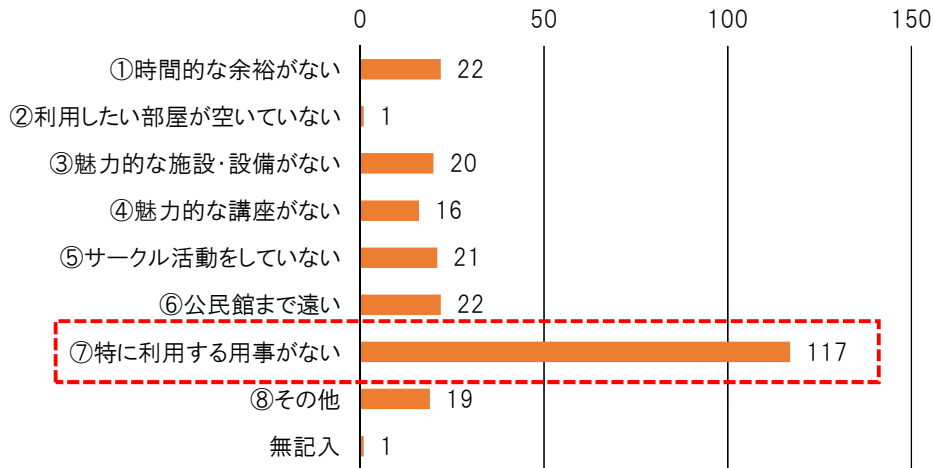
※割合は、回答者556人に対する割合である

※複数回答可のため、回答人数が556人を超えている。

【問6】「公民館を利用したことがない」方の利用しない理由

*「公民館を利用したことがない」方の利用しない理由としては、「⑦特に利用する用事がない」が70%以上を占めており、その他の理由は、いずれも10%台となっている。

(単位:人)



区分	人数	割合
①時間的な余裕がない	22人	13.3%
②利用したい部屋が空いていない	1人	0.6%
③魅力的な施設・設備がない	20人	12.1%
④魅力的な講座がない	16人	9.7%
⑤サークル活動をしていない	21人	12.7%
⑥公民館まで遠い	22人	13.3%
⑦特に利用する用事がない	117人	70.9%
⑧その他	19人	11.5%
無記入	1人	0.6%
合計	239人	—

※問4で④と回答した方(165人)のみへの質問である。

※割合は、回答者165人に対する割合である

※複数回答可のため、回答人数が165人を超えている。

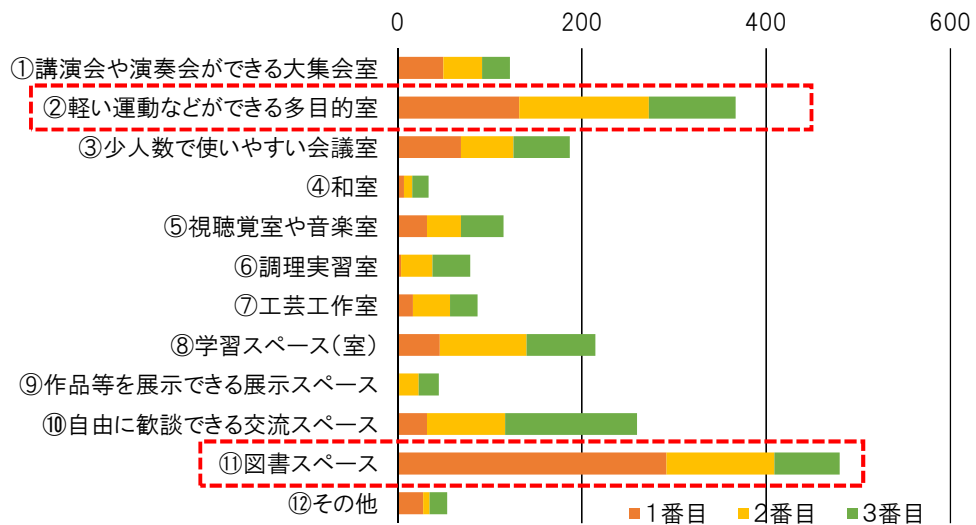
【問7】（仮称）舞浜地区公民館に整備してほしい部屋・スペース

*整備可能な延床面積に限られる中、（仮称）舞浜地区公民館の整備してほしい諸室等を第1位から第3位まで選んでもらい、第1位を3点、第2位を2点、第3位を1点として、下表のとおり得点化した。

*「⑪図書スペース」の得点が合計 1,181 点で最も高く、これを第1位に選んだ人は 292 名と回答者の約 40%を占めている。

*次いで「②軽い運動などができる多目的室」が 772 点、「⑩自由に歓談できる交流スペース」が 409 点となっている。

（単位：人）



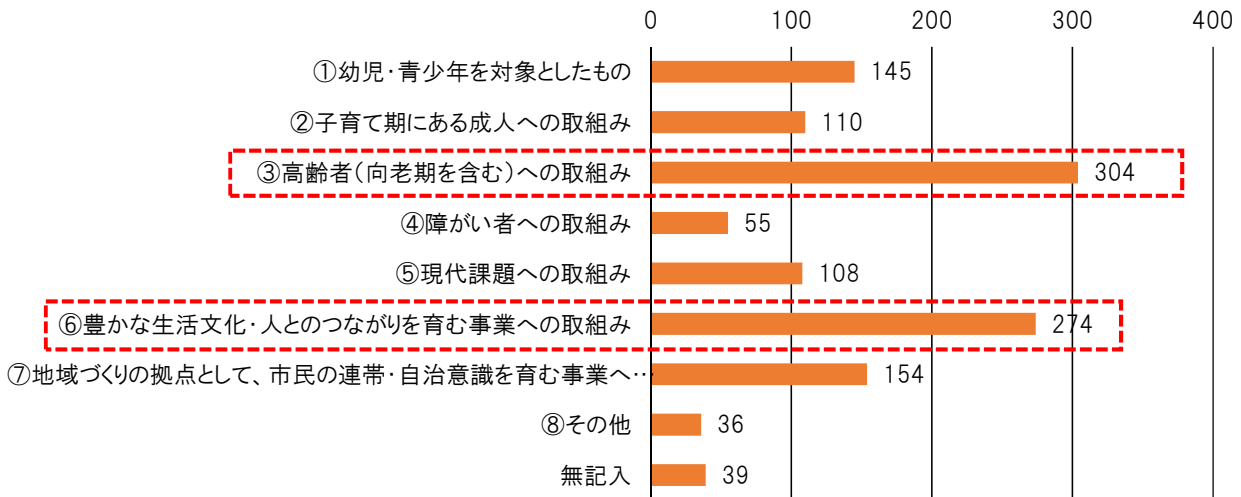
	第1位	第2位	第3位	点数
①講演会や演奏会ができる大集会室	50人	42人	30人	264
②軽い運動などができる多目的室	132人	141人	94人	772
③少人数で使いやすい会議室	69人	57人	61人	382
④和室	7人	9人	18人	57
⑤視聴覚室や音楽室	32人	37人	46人	216
⑥調理実習室	4人	34人	41人	121
⑦工芸工作室	17人	40人	30人	161
⑧学習スペース(室)	46人	94人	75人	401
⑨作品等を展示できる展示スペース	2人	21人	22人	70
⑩自由に歓談できる交流スペース	32人	85人	143人	409
⑪図書スペース	292人	117人	71人	1,181
⑫その他	28人	7人	19人	117
無記入	16人	0人	0人	
合計	727人	684人	650人	

※点数は1位3点、2位2点、3位1点で計算

【問8】 公民館の講座として実施してほしい内容

* 今後、公民館の講座として実施してほしい内容としては、「③高齢者(向老者)への取組み」が最も多く、次いで「⑥豊かな生活文化・人とのつながりを育む事業への取組み」が挙げられている。

(単位:人)



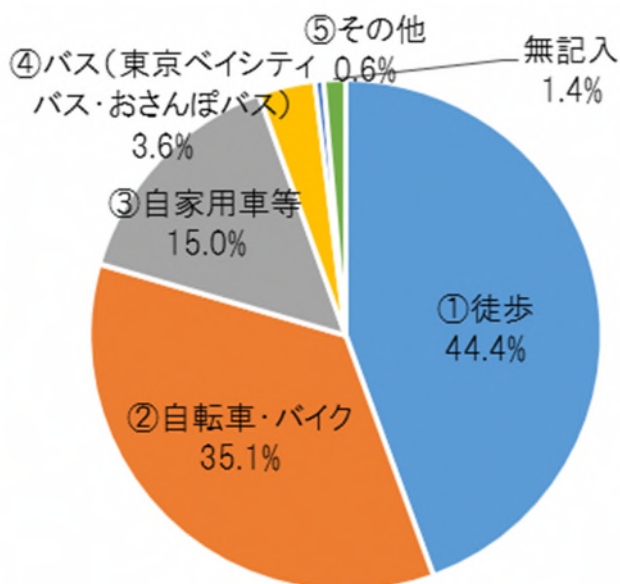
区分	人数	割合
①幼児・青少年を対象としたもの	145人	19.9%
②子育て期にある成人への取組み	110人	15.1%
③高齢者(向老期を含む)への取組み	304人	41.8%
④障がい者への取組み	55人	7.6%
⑤現代課題への取組み	108人	14.9%
⑥豊かな生活文化・人とのつながりを育む事業への取組み	274人	37.7%
⑦地域づくりの拠点として、市民の連帯・自治意識を育む事業への取組み	154人	21.2%
⑧その他	36人	5.0%
無記入	39人	5.4%
合計	1,225人	—

※1人2つまで回答可のため、回答人数が727人を超えている。

※割合は、回答者727人に対する割合である。

【問9】（仮称）舞浜地区公民館ができた際の来館手段

区分	人数	割合
①徒歩	323 人	44.4%
②自転車・バイク	255 人	35.1%
③自家用車等	109 人	15.0%
④バス（東京ベイシティバス・おさんぽバス）	26 人	3.6%
⑤その他	4 人	0.6%
無記入	10 人	1.4%
合計	727 人	100.0%



*（仮称）舞浜地区公民館が整備された際の来館手段としては、「①徒歩」が約 44%、「②自転車・バイク」が約 35%となっており、「③自家用車等」で来館する人は約 15%にとどまっている。

【問10】（仮称）舞浜公民館の整備・運営に関する意見や要望

*（仮称）舞浜地区公民館の整備・運営に関して、回答者の約半数の方から様々な意見や要望が記入された。

* 自由意見においても、「図書館機能の充実、図書返却機能の確保」に関する意見が最も多く寄せられ(45件)、「駐車・駐輪スペースの充実」(35件)、「安全面での十分な配慮」(24件)に関する意見がそれに次いだ。

(回答数)

区分	人数	割合
記入	342人	47.0%
無記入	385人	53.0%
合計	727人	100.0%

◆【問10】自由意見

項目		意見等	意見数	
A 計画全体 について	公民館整備 の必要性	○公民館整備の必要性について再考する必要あり、公民館は不要	12	
		○中途半端な施設となるのであれば、立地も含めた再考（費用対効果等）が必要	12	
		○早期実現を期待	4	
	公民館用地	○舞浜駅北口の空き地を活用した複合施設整備	5	
		○隣接公園との一体整備による広く、明るい施設	2	
		○ポンプ場施設との一体整備（社会科見学での利用もあり）	2	
	公民館の あり方	【その他】 ○先にあるべき姿を考えた上で用地を確保すべき	1	
		○すべての世代が集いやすい交流施設	15	
		○（狭いのであれば）何かに特化した個性的な公民館	13	
		○明るく、清潔感のある公民館	7	
○機能の細分化を避け、自由度の高い施設構成とする		2		
B 施設周辺 について	安全確保	○計画地周辺は人通りが少なく、車両の通行も多いため、安全面での十分な配慮を行う。（河川やポンプ場、公園、高速道路下への立入防止、歩道・信号設置など）	24	
		アクセス性	○公共交通の利便性確保	6
		環境管理	○屋外緑化の充実、植栽などの管理徹底	6
C 施設自体 について	導入機能	○図書館機能の充実、図書返却機能の確保	45	
		○カフェスペースやロビースペースの充実（自動販売機の設置）	13	
		○子どもが遊べるスペースの充実（和室仕様など）	10	
		○リモートワークができる個室ブース（学習スペース）	9	
		○音響設備が充実した防音機能のある音楽室	9	
		○講演会やスポーツ等ができる広い体育館・ホール	7	
		○各種相談ごとの窓口設置	4	
		○市情報の発信	4	
		【その他】 ○少人数で打合せや意見交換ができるスペースの確保／○マッサージ室／選挙の投票所／○調理室（災害時にも有効）／○公共のデイサービス機能／○資源回収機能／○屋根付き広場（マルシェ）／○地下核シェルター	2～1	

	駐車場	○駐車・駐輪スペースの充実	35
		○中途半端な台数の駐車場は不要	7
	設備・仕様等	○安全・防犯のための監視システムの充実	9
		○高速道路の防音対策	7
		○バリアフリーへの配慮	6
		○Wi-Fi 環境、リモート対応機器の充実	5
		○柔軟な施設形態が可能な設備（可動間仕切りなど）	3
【その他】 ○省エネルギーに配慮した建物（自然エネルギーの導入等）／○オムツ台や授乳室など子育てへの配慮／○使いやすい、コンパクトに収納できる備品の導入	2～1		
D 施設運営 について	施設運営 の工夫・配慮	○誰もが予約しやすいシステムの整備	16
		○開館時間の延長	12
		○利用者が固定されないような工夫	8
		○施設運営面での工夫（運営への市民参加、高齢者の活用など）	7
		○ソーシャルディスタンスなど感染対策の徹底	4
		○規則に縛られすぎない柔軟な利用	3
		○ランニングコスト軽減の工夫	3
		○定期的なフリーマーケット、物々交換会等の開催	3
	【その他】 ○スペシャリストなスタッフの充実／○施設利用料の軽減化／ ○夜間に若者のたまり場とならないような工夫／○管理運営にかかるランニングコストの確保	2～1	
	避難施設と しての配慮	○災害時の避難施設としての機能充実（安全性、停電時の利用、 ペット同伴、バリアフリー、床の仕様など）	17
		○浸水からの避難が可能な高い建物の整備、屋上の開放	8
		【その他】 ○災害時避難については舞浜小学校との連携が必要	1
	講座等	○わかりやすい活動情報の発信	5
		○子どもやお年寄りを対象とした講座	4
		○世界史や日本史などの歴史講座	3
		○健康マージャンや太極拳など、高齢者の健康と生きがいがづくり	3
		【その他】 ○親子、子どもたちが地域との交流につながるイベント／○30 ～40歳代向け講座の増設／○洋画、日本画の講座／○認知症の デイケア及び家族の集いの場／○サークル活動でなくカルチャー スクール的な講座の充実／○稼働率が向上するプログラムの 充実／○多言語イベントの開催	2～1
E その他	計画策定 過程	○計画の進捗状況に関する情報提供と意見聴取機会の確保	4
		○計画段階から市民が参加できる仕組みの充実	3
		【その他】 ○アンケート結果のフィードバック／○少数意見に惑わされず、 早期実現を／○自治会役員の意見の重視	2～1
	民間事業の 導入	○カフェ、レストラン、スーパー、コンビニ等の商業施設の誘致	5
		○トレーニングジムの併設	3
	【その他】 ○日替わりで近隣物販店への場所提供、ネット予約の商品受取り ／○民間委託による魅力的な施設運営	2～1	
	公民館設備 の更新・充実	【その他】 ○既存公民館の設備改善（音楽室など）	1